



平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日 東

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増本 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 壽太郎 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月12日 配当支払開始予定日 平成26年6月19日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績 (平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	29,972	19.6	1,761	51.3	1,928	39.9	1,109	47.3
25年9月期第2四半期	25,069	2.1	1,164	△22.8	1,377	△13.2	752	1.0

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 1,152百万円(△21.7%) 25年9月期第2四半期 1,472百万円(58.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	76.60	76.55
25年9月期第2四半期	53.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第2四半期	27,961	16,069	55.8
25年9月期	25,181	15,338	59.2

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 15,599百万円 25年9月期 14,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年9月期	—	15.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 25年9月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

3. 平成26年9月期の連結業績予想 (平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	11.6	3,000	22.9	3,200	15.4	1,800	22.0	125.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期2Q	14,503,854株	25年9月期	14,503,854株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	200,213株	25年9月期	107株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期2Q	14,481,670株	25年9月期2Q	14,085,934株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の各種施策による緩やかな円安や堅調な株価動向に加え、消費税増税前の駆け込み需要の強まりを受けた個人消費の増加にも支えられ景気は回復基調となり、物価も緩やかな上昇局面に転じました。

このような環境下、三洋貿易グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、29,972百万円（前年同四半期比19.6%増）となり、販売費及び一般管理費の抑制もあって営業利益は1,761百万円（前年同四半期比51.3%増）、経常利益は1,928百万円（前年同四半期比39.9%増）、四半期純利益は1,109百万円（前年同四半期比47.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ゴム・化学品

ゴム関連では、主力の自動車関連向け合成ゴムや副資材の販売が堅調でした。また家電・情報機器関連向け各種資材の販売も輸出を中心に順調に推移しました。化学品関連では、主力の塗料・インキ用添加剤の販売が堅調でした。輸入品につきましては円安の影響で採算がやや低下しましたが、電材などの輸出は順調に推移しました。

この結果、売上高は12,319百万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益（営業利益）は563百万円（前年同四半期比2.1%増）となりました。

② 機械資材

産業資材関連では、消費税増税前の駆け込み需要もあり自動車用各種部品の販売が好調でした。科学機器関連では、官公庁など公的研究機関向けを中心に各種分析・試験機器の販売が好調に推移し期初業績予想を大きく上回りました。機械・資材関連では、主力の飼料用ペレットミルが堅調に推移したほか、コールドグルアーの販売が好調でした。

この結果、売上高は8,326百万円（前年同四半期比40.8%増）、セグメント利益（営業利益）は856百万円（前年同四半期比47.4%増）となりました。

③ 海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、ゴム関連商品や自動車用部品の販売が好調に推移しました。また吸水性樹脂や工業用フィルムの販売も堅調でした。三洋物産貿易（上海）有限公司は、ゴム関連商品は順調に推移しましたが、自動車用部品や化学品関連はやや低調でした。San-Thap International Co., Ltd.（タイ）は、ゴム関連商品や自動車用部品などが好調に推移しました。

この結果、売上高は5,977百万円（前年同四半期比41.7%増）、セグメント利益（営業利益）は172百万円（前年同四半期比47.5%増）となりました。

④ 国内子会社

コスモス商事(株)は、石油ガス、海洋・船舶、地熱、CO2地下貯蔵などの各分野で掘削用機材販売やレンタルが大きく増加しました。(株)ケムインターは、化学品関連や機械・電子部品関連は好調でしたが、韓国向け液晶・半導体関連は不調に終わりました。アロマン(株)は半導体・電子部品業界の国内空洞化の影響もあり低調に終わりました。

この結果、売上高は3,228百万円（前年同四半期比7.4%減）、セグメント利益（営業利益）は336百万円（前年同四半期比153.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、現金及び預金を積み増したことや売上増に伴う売上債権の増加等により、前連結会計年度末比2,830百万円増加し、22,868百万円となりました。

固定資産は、主に有形固定資産の減価償却により前連結会計年度末比50百万円減少し、5,092百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は27,961百万円（前連結会計年度末比2,779百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、仕入債務や金融機関からの借入金が増加したことにより、前連結会計年度末比2,125百万円増加し、10,817百万円となりました。

固定負債は、役員の退任に伴う役員退職慰労引当金の減少等により前連結会計年度末比76百万円減少し、1,073百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は11,891百万円（前連結会計年度末比2,048百万円の増加）となりました。

(純資産)

自己株式を買い入れたことにより自己株式が増加した一方で、四半期純利益の計上によって利益剰余金が増加したことで、株主資本が増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における純資産は16,069百万円（前連結会計年度末比730百万円の増加）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末比789百万円増加し、2,604百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、83百万円の支出(前年同四半期比1,126百万円の減少)となりました。これは税金等調整前四半期純利益の計上や仕入債務の増加、前渡金の減少があった一方で、売上債権の増加や法人税の支払いがあったことなどによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、93百万円の支出(前年同四半期比154百万円の増加)となりました。これは主に有形固定資産の取得やメキシコ現地法人設立にかかる支出によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、958百万円の収入（前年同四半期比1,350百万円の増加）となりました。自己株式の取得や配当金の支払いがありましたが、一方で短期借入金の増加による収入が大幅に増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月22日発表の通期の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,818,921	2,608,454
受取手形及び売掛金	11,958,954	14,465,348
商品及び製品	5,195,638	5,241,454
仕掛品	1,557	1,144
原材料及び貯蔵品	992	2,059
その他	1,083,377	557,573
貸倒引当金	△21,349	△7,316
流動資産合計	20,038,091	22,868,718
固定資産		
有形固定資産	2,100,892	2,046,041
無形固定資産		
のれん	5,654	7,108
その他	66,702	63,781
無形固定資産合計	72,357	70,889
投資その他の資産		
投資有価証券	2,251,044	2,224,799
その他	745,922	777,500
貸倒引当金	△26,498	△26,498
投資その他の資産合計	2,970,469	2,975,801
固定資産合計	5,143,719	5,092,733
資産合計	25,181,811	27,961,451
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,699,790	7,210,710
短期借入金	730,662	2,141,331
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	650,492	757,080
引当金	13,578	129,575
その他	547,817	529,204
流動負債合計	8,692,340	10,817,902
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付引当金	544,249	549,573
役員退職慰労引当金	23,544	—
その他	532,784	474,333
固定負債合計	1,150,577	1,073,907
負債合計	9,842,918	11,891,809

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	428,398	428,398
利益剰余金	12,908,789	13,800,457
自己株式	△56	△192,150
株主資本合計	14,343,718	15,043,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	565,869	511,176
為替換算調整勘定	△9,655	45,032
その他の包括利益累計額合計	556,213	556,209
新株予約権	—	17,958
少数株主持分	438,960	452,181
純資産合計	15,338,892	16,069,642
負債純資産合計	25,181,811	27,961,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	25,069,490	29,972,254
売上原価	21,311,573	25,585,828
売上総利益	3,757,917	4,386,425
販売費及び一般管理費	2,593,823	2,624,848
営業利益	1,164,093	1,761,577
営業外収益		
受取利息	3,616	3,839
受取配当金	17,386	26,611
為替差益	193,990	132,245
その他	52,262	45,507
営業外収益合計	267,256	208,204
営業外費用		
支払利息	9,637	26,978
株式公開費用	17,000	—
その他	26,831	14,777
営業外費用合計	53,469	41,756
経常利益	1,377,881	1,928,026
特別利益		
投資有価証券売却益	18,750	—
国庫補助金	—	27,750
特別利益合計	18,750	27,750
特別損失		
固定資産圧縮損	—	20,278
特別損失合計	—	20,278
税金等調整前四半期純利益	1,396,631	1,935,497
法人税等	605,727	787,509
少数株主損益調整前四半期純利益	790,903	1,147,988
少数株主利益	38,054	38,764
四半期純利益	752,849	1,109,224

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	790,903	1,147,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	409,276	△54,691
為替換算調整勘定	272,235	59,105
その他の包括利益合計	681,512	4,413
四半期包括利益	1,472,416	1,152,402
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,390,874	1,109,220
少数株主に係る四半期包括利益	81,541	43,182

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,396,631	1,935,497
減価償却費	75,888	81,566
のれん償却額	49,066	—
負ののれん償却額	—	△847
会員権評価損	1,550	—
株式報酬費用	—	17,958
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22,515	△14,167
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	19,998	5,304
その他の引当金の増減額 (△は減少)	36,668	92,453
受取利息及び受取配当金	△21,002	△30,451
支払利息	9,637	26,978
為替差損益 (△は益)	△115,100	△22,426
株式公開費用	17,000	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△18,750	—
国庫補助金	—	△27,750
固定資産圧縮損	—	20,278
売上債権の増減額 (△は増加)	257,918	△2,433,736
たな卸資産の増減額 (△は増加)	188,628	△8,893
仕入債務の増減額 (△は減少)	△23,165	461,645
前渡金の増減額 (△は増加)	28,071	446,485
その他	△248,242	29,391
小計	1,632,282	579,285
利息及び配当金の受取額	20,499	30,477
利息の支払額	△10,386	△26,929
法人税等の支払額	△598,673	△665,948
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,043,722	△83,115
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△257,064	△41,210
有形固定資産の売却による収入	513	16,011
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△18,128
投資有価証券の売却による収入	28,750	—
関係会社株式の取得による支出	△24,600	△46,845
その他	4,360	△3,232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△248,040	△93,405

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△823,784	1,399,139
長期借入金の返済による支出	△530,000	—
株式の発行による収入	727,677	—
自己株式の取得による支出	—	△192,093
自己株式の売却による収入	553,150	—
配当金の支払額	△286,869	△217,556
少数株主への配当金の支払額	△13,469	△29,961
株式公開費用の支出	△17,000	—
その他	△1,821	△1,147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△392,118	958,380
現金及び現金同等物に係る換算差額	77,777	7,672
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	481,341	789,532
現金及び現金同等物の期首残高	1,721,980	1,815,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,203,322	2,604,654

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	11,339,927	5,913,314	4,217,739	3,487,879	24,958,860	116,542	25,075,403	△5,913	25,069,490
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	686,763	80,655	514,439	34,347	1,316,204	8,722	1,324,926	△1,324,926	—
計	12,026,690	5,993,969	4,732,178	3,522,226	26,275,065	125,264	26,400,330	△1,330,839	25,069,490
セグメント利益	551,341	581,062	117,100	132,696	1,382,200	76,587	1,458,787	△294,694	1,164,093

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額△5,913千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△294,694千円には、のれん償却額△49,602千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△186,412千円、管理会計との為替調整額△79,401千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	12,319,887	8,326,728	5,977,112	3,228,383	29,852,111	117,295	29,969,406	2,847	29,972,254
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	924,529	93,482	623,714	618,882	2,260,608	16,642	2,277,251	△2,277,251	—
計	13,244,417	8,420,210	6,600,827	3,847,265	32,112,720	133,937	32,246,657	△2,274,403	29,972,254
セグメント利益	563,154	856,611	172,702	336,202	1,928,671	79,172	2,007,844	△246,266	1,761,577

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額2,847千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△246,266千円には、のれん償却額△790千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△206,099千円、管理会計との為替調整額△39,174千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年3月11日開催の取締役会の決議に基づき、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、平成26年3月12日に市場買付により当社普通株式200,000株を総額192,000千円で取得いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は、単元未満株式の買取と併せて前連結会計年度末比192,093千円増加し、192,150千円となりました。